

教科「数学」

科目「数学Ⅰ」

単位数	3 単位
担当者	伊藤智 白石頼人
教科書	高等学校 数学Ⅰ (数研出版)
副教材等	チャート式基礎からの数学Ⅰ+A クリアー数学Ⅰ+A (数研出版)

【1】 科目の目標

数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようになるとともに、それらを活用しようとする。

【2】 科目の内容と進め方

1 学期：数と式、集合と命題、二次関数

2 学期：図形と計量、データの分析

【3】 学習形態

教室で授業を行う。教材に応じて、個人、ペア、グループ及び一斉等様々な形態で行い、理解度が高まるように工夫する。

【4】 学習上の留意点

① 予習

必要に応じて行う。主に、基本的な用語や公式等を確認し、授業で深く思考する時間を確保する目的で行う。

② 授業

【3】の学習形態で、知識・技能の習得を土台に授業を行う。また、内容の本質的な理解のために、批判的に考察する力、問題解決の見通しを立てる力を養う時間を確保する。

③ 復習・家庭学習

授業で扱った内容を繰り返し確認することで問題の定着を図る。分からない部分を徹底的に理解するよう努めることで、自分で考える力を養う。

【5】 評価の方法と評価の観点

① 評価の観点

i 関心・意欲・態度：それぞれの分野における考え方に関心をもち、原理まで追究しようとする姿勢があるか。

ii 数学的な見方や考え方：事象を数学的に表現し、多面的・発展的に考えることを通して、数学的な見方や考え方を身につけているか。

iii 数学的な技能：数学的に処理する仕方や推論の方法などの技能を身につけているか。

iv 知識・理解：基本的な原理を理解し、基礎的な知識を身につけているか。

② 評価の方法

・ 授業の取り組み状況から、意欲的に自分の考えを共有し深めようとしているか。

・ 課題の取り組み状況から、分からない部分を徹底的に理解しようとしているか。

・ 授業の振り返りから、思考を整理し次に活用しようとしているか。

・ 定期考査等の成績をもとに、基本概念を理解、活用できているか。

【6】 その他

成績の状況や進路目標に応じて、臨時の講習や添削指導を実施する。